



平成22年12月9日

各 位

上場会社名 三洋電機株式会社
 代表者 代表取締役社長 佐野 精一郎
 (コード番号 6764)
 問合せ先責任者 経理部 部長 王谷 泰介
 (TEL 06-6991-1181)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年10月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	継続事業税引前 当期純利益	当社株主に帰属 する当期純利益	基本的1株当たり当 社株主に帰属する 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,600,000	40,000	15,000	5,000	0.81
今回発表予想(B)	1,600,000	40,000	15,000	△25,000	△4.07
増減額(B-A)	0	0	0	△30,000	
増減率(%)	0.0	0.0	0.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	1,556,596	40,357	△28,981	△48,789	△7.94

修正の理由

当社は、当社保有の連結子会社である三洋半導体(株)の全株式及び同社に対して有する貸付金債権等をオン・セミコンダクター・コーポレーションの100%子会社であるセミコンダクター・コンポーネンツ・インダストリーズ・エルエルシーに譲渡することに関して、平成22年11月30日に変更契約を締結しました。
 これに伴い、平成23年3月期の通期業績予想につきましては、譲渡関連損失等が約300億円発生し、当社株主に帰属する当期純利益は、非継続事業当期純利益の悪化により、前回予想50億円から250億円の損失となる見通しです。
 なお、売上高、営業利益、継続事業税引前当期純利益については、前回予想を据え置きと致します。

(注)

- 平成23年3月期より、売上高にその他の営業収益を含めて表示しております。これに伴い、平成22年3月期についても同様に組替再表示しております。
- 平成23年3月期より、半導体事業を非継続事業としております。これに伴い、米国会計基準に基づき非継続事業となった半導体事業に関し、比較連結損益計算書上、非継続事業四半期純利益として区分表示するとともに、平成22年3月期についても同様に組替再表示しております。

本資料に掲載されている過去の事実以外の記述は、三洋電機の現在の計画、見通し、戦略などから予測した将来の業績に関する見通しであり、これらは、現時点で得られる情報をもとにして当社で経営判断したものであります。従いまして、取得する情報の正確性や信頼性について、保証を行うものではありません。これらの情報のみにも全面的に依拠することはなさないようにお願いします。
 業績見通しには、さまざまなリスクや不確実性などの変動要因を含んでおり、影響を与え得る重要な要因には次のようなものがあります。
 1)当社が取り組んでいる事業における経済情勢や資本市場の大幅な変動や消費動向の変化。2)国際的な事業展開を行ううえで米ドルまたはその他の通貨と円との為替レートの変動。3)各国市場における様々な貿易規制。4)急激な技術革新、市場競争、価格競争のなかで当社が新技術、新商品、サービスを提供できる能力、など。ただし、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものでなく、潜在的なリスクや不確実性を含んでおりますので、ご承知おきください。

以 上